

秘密保護法案を廃案に！各地で宣伝

秘密保護法案をめぐる状況が緊迫する中、党愛知県委員会は11日、全県いっせいで宣伝に取り



組み、地方議員や候補者らが早朝の駅頭や昼の住宅地など100カ所で訴えました。

金山総合駅前では河江明美、本村伸子両県常任委員、さほしあこ名古屋市議らが早朝宣伝。高校生も「怖そうな法律ですね。止めてほしい」と話していました。

愛知県春日井市の柳沢けさみ

国会論戦 3日で計8回 佐々木、井上議員

国家安全保障会議（日本版NSC）設置法案や秘密保護法案の審議が進む中、佐々木憲昭衆院議員と井上哲士参院議員は今週、2人で計8回の委員会質問に立ちました。

井上議員は13日、国家安全保障特別委員会で質問。井上氏は安倍政権が軍需産業の要求にこたえて「武器輸出国家」「軍拡司令塔」づくりをめざしていると指摘。三菱重工がトルコ政府と、戦車のエンジンの共同開発にむ

社会か「党のイメージと名前」

「神道と靖国神社」「消費税増税やむなしの雰囲気があるが、どうしたか」「軽減税率」「国会での質問準備」など様々な質問が出され、佐々木氏が一つ一つに丁寧に答え、交流しま

けた合併会社の設立を進めていることや、秘密保護法制の整備について、米国だけでなく、日本経団連が07年に発表した文書で要求していたことを指摘し、「（日本版NSC設置法案や秘密保護法案で）軍需産業と一体で国民の権利を奪い国会まで規制することは許されない」と批判しました。

佐々木議員は、みずほ銀行の暴力団への融資に関する参考人質疑や国家戦略特区法案に対する質問にたちました。

反対している共産党は一番頼りになる。今日話を直接聞いて、身近に感じ、頑固でぶれない党だと思った」と話しました。

同会議長の小島隆英さん（39）は「運送業」は「消費税増税に反対するなど要求を突きつけていくことを目標に、青年部を盛り上げていきたい」と話していました。

岐商連青年協の語る会 佐々木議員が質問に答える

佐々木憲昭衆院議員は10日、岐阜県商工団体連合会青年部協議会主催の「日本共産党と語る会」に出席し、党の目標や国会の活動について語り、参加者と交流しました。同会では業者の世代交代で党国会議員と直接話をした経験がない会員も増えていて、30代、40代を中心に20人が参加しました。



建設業者の鈴木久幸さん（40）は「消費税増税はきついで、

した。建設業者の鈴木久幸さん（40）は「消費税増税はきついで、